

ネット犯罪被害防止へ 県警が八学大生に委嘱



八戸

青森県警は22日、八戸市の八戸学院大でサイバー防犯ボ

ランティアの委嘱を受け、意気込む学生たち

ランティアの委嘱状交付式を行い、委嘱された同大の2、4年生15人が、インターネット犯罪の未然防止へ決意を新たにした。

会員制交流サイト(SNS)を利用したサイバー犯罪を地域全体で防ぎ、ボランティア活動を通して警察業務にも興味を持ってもらおうと、県内3大学で実施している。

交付式では、杉山英司県警保安課長が委嘱状を手渡した後、学生を代表して2年の橋本尚英さん(19)が「安心で安全なサイバー空間の確保に努めることを誓います」と力強く宣言した。

任期は来年3月末まで。八戸市内の小中高を対象にネット被害の防止教育、有害情報チェックなどの活動に取り組む。

(大澤諒)